

各公共施設の見直し方針(案)について



本庄市マスコット

はにぼん



資料2・資料4と併せてご確認ください。

本市の公共施設の状況

HONJO CITY



施設数

施設延床面積

令和6年6月時点

	施設種別	具体例	施設数	施設延床面積	延床面積の割合
1	公民館	公民館	11	5,297㎡	2.6%
2	市民活動施設	勤労青少年ホーム、はにぼんプラザ など	3	5,325㎡	2.6%
3	文化施設	市民文化会館、セルディ	2	8,874㎡	4.4%
4	スポーツ施設	若泉運動公園施設、総合公園体育館 など	5	14,628㎡	7.2%
5	産業振興施設	観光農業センター、いずみ亭	3	2,943㎡	1.5%
6	図書館	図書館、図書館児玉分館	2	3,229㎡	1.6%
7	資料館等	文化財収蔵庫・整理室 など	10	3,036㎡	1.5%
8	学校	小学校、中学校	17	104,774㎡	51.8%
9	保健・福祉関連施設	保健センター、つきみ荘 など	4	5,022㎡	2.5%
10	保育所	いずみ保育所、久美塚保育所	2	2,021㎡	1.0%
11	児童施設	児童センター、学童保育室	4	1,341㎡	0.7%
12	庁舎等	市役所、児玉総合支所、児玉総合支所第二庁舎	3	14,164㎡	7.0%
13	防災施設	消防団器具置場、防災倉庫	25	2,087㎡	1.0%
14	市営住宅	市営住宅	15	28,072㎡	13.9%
15	その他施設	自由通路、旧勤労会館	2	1,328㎡	0.7%
合計			108	202,141㎡	100%

※施設機能ベースで計上した場合。

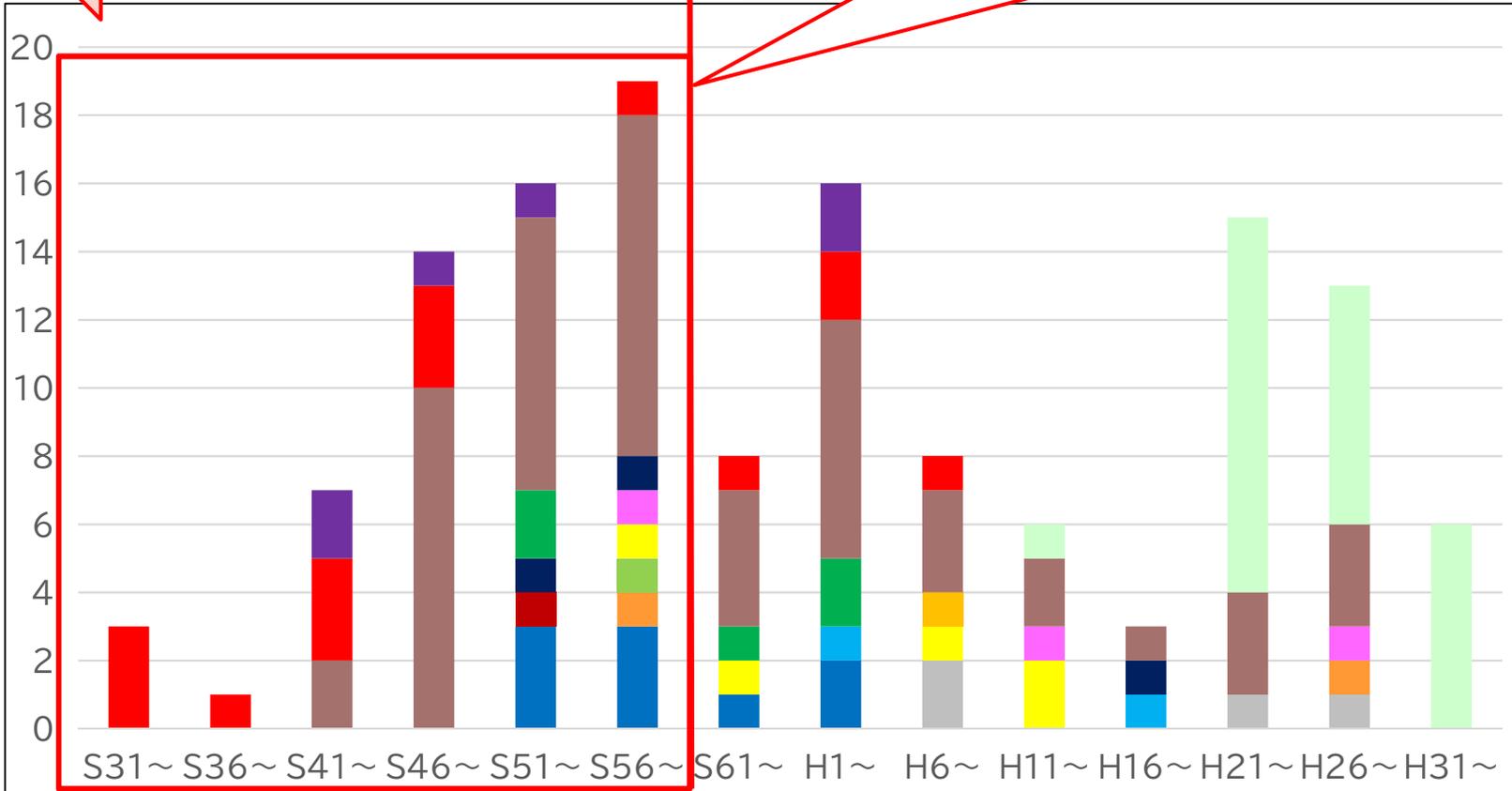
築年状況(施設数)

CITY



築40年経過(約37%)

今後、更新や大規模改修が必要となる主な施設



- 複合施設
- 公民館
- 市民活動施設
- 文化施設
- 図書館
- スポーツ施設
- 産業振興施設
- 保健・福祉関連施設
- 保育所
- 児童施設
- 庁舎等
- 学校
- 市営住宅
- 防災施設
- 文化財・文化財収蔵庫

※有形文化財除く。

更新費・改修費

HONJO CITY



既存施設を維持した場合に、30年間(R7～R36)で必要となる費用

今後の建築単価の上昇率見込みを**150%**として試算。(基準:平成28年度)

	施設種別	具体例	更新費・改修費の合計額 (単位:百万円)	合計額に対する割合
1	複合施設	アスピアこだま、セルディ など	3,294	4.7%
2	公民館	公民館	2,614	3.7%
3	市民活動施設	はにぼんプラザ、日本庄商業銀行煉瓦倉庫 など	1,076	1.5%
4	文化施設	市民文化会館	3,415	4.9%
5	図書館	図書館	539	0.8%
6	スポーツ施設	若泉運動公園施設、総合公園体育館 など	3,600	5.1%
7	産業振興施設	観光農業センター、いずみ亭	287	0.4%
8	保健・福祉関連施設	保健センター、つきみ荘 など	1,181	1.7%
9	保育所	久美塚保育所	336	0.5%
10	児童施設	児童センター、学童保育室	428	0.6%
11	庁舎等	市役所、児玉総合支所第二庁舎 など	5,532	7.9%
12	学校	小学校、中学校	45,565	64.8%
13	市営住宅	市営住宅	2,093	3.0%
14	防災施設	消防団器具置場、防災倉庫	37	0.1%
15	文化財・文化財収蔵庫	競進社模範蚕室、文化財収蔵庫 など	368	0.5%
合計			70,365	100%

※建物ベースで計上した場合。(主たる機能を複数有する施設については「複合施設」に含む。)

※有形文化財の改修費を除く。

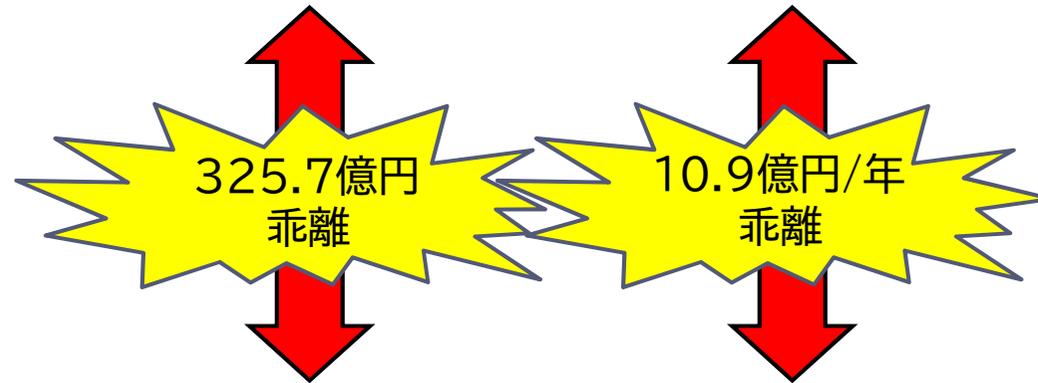
※四捨五入の都合上、合計に差が生じております。

更新費・改修費に関する財政制約

HONJO CITY



更新費・改修費	30年間合計額	年平均額
	703.7億円	23.5億円/年



財政制約	30年間合計額	年平均額
	378.0億円	12.6億円/年

財政制約

本市の直近5年間における公共施設への投資的経費(実績額)や、今後の地方債の見込み額等を踏まえて算出した、公共施設の将来改修・更新費として用いることができる年間目安額。

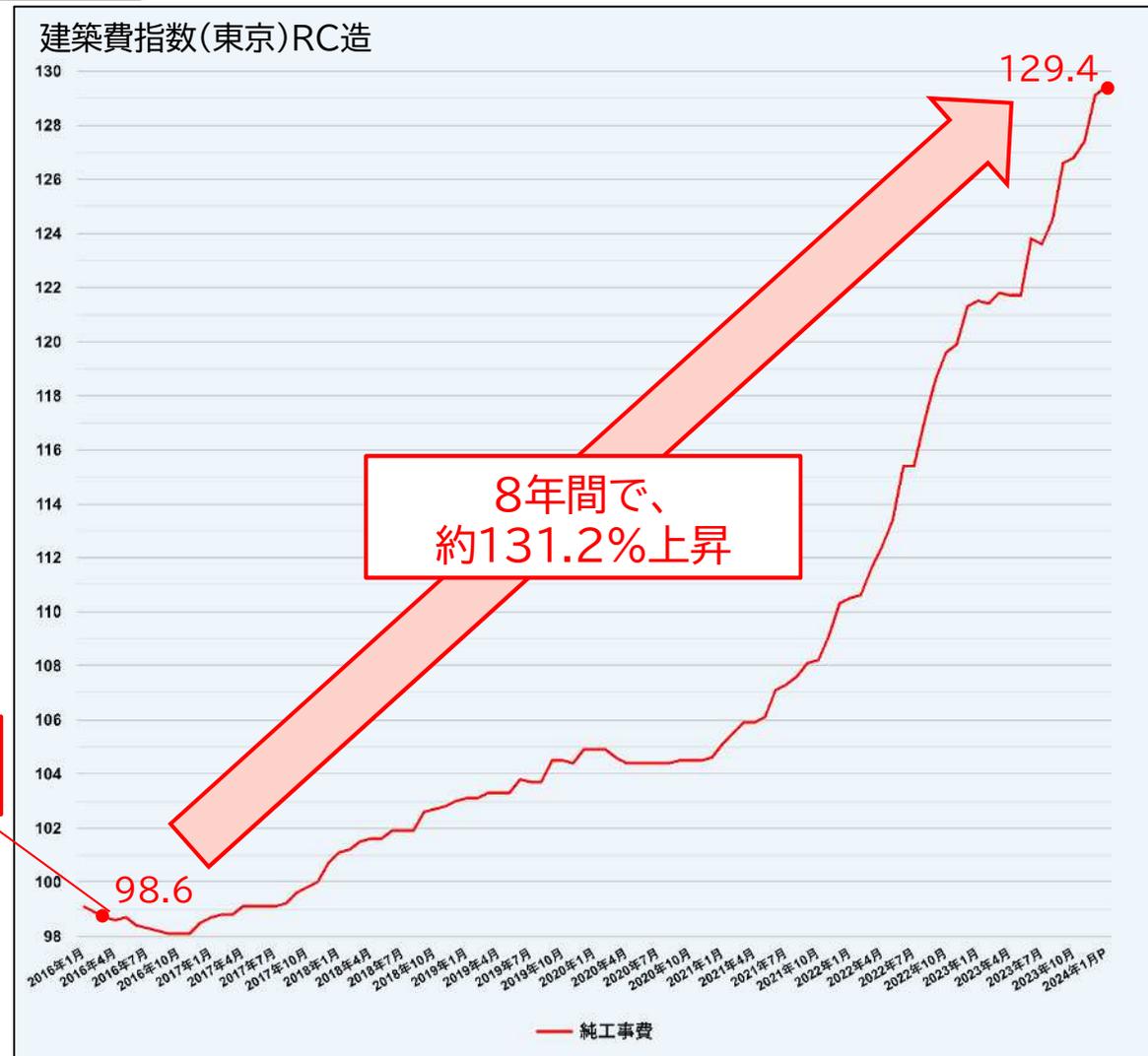
本市の財政の健全化に向けて、「更新費・改修費」と「財政制約」の乖離を縮小させるために、**各公共施設の方針の見直し**が必要となっております。

更新費・改修費に関する課題

HONJO CITY



建築単価の上昇



※2015年指数=100として算出。

(出典)「一般財団法人建設物価調査会」より

見直し対象施設一覧



対象基準:直近15年以内に更新や大規模改修の予定がある施設

※一部の施設については、更新等の予定が15年以上先となっている施設を含みます。

※施設機能上、方針の見直しを要さない一部の施設は対象から外しています。

※市営住宅については、「本庄市営住宅長寿命化計画」に基づき、居住者等と調整の上で対応するものとしします。

※学校については、「本庄市立小・中学校の適正規模・適正配置の基本的な考え方(案)」に従って見直すものとしします。

○複合施設(1施設)

児玉文化会館(セルディ)

○公民館(9施設)

本庄公民館、本庄東公民館、本庄西公民館、本庄南公民館、藤田公民館、
仁手公民館、旭公民館、北泉公民館、共和公民館

○市民活動施設(1施設)

あさひ多目的研修センター



○文化財・文化財収蔵庫(6施設)

旭民具収蔵庫、太駄文化財収蔵庫、蛭川文化財収蔵庫、
下浅見文化財収蔵庫、新収蔵庫(旧本庄警察署前)、旧児玉保健センター

○学校(13施設)

本庄東小学校、本庄西小学校、藤田小学校、仁手小学校、旭小学校、
北泉小学校、本庄南小学校、中央小学校、児玉小学校、金屋小学校、
秋平小学校、共和小学校、本泉小学校

○保健・福祉施設(1施設)

老人福祉センターつきみ荘

○児童施設(3施設)

前原児童センター、日の出児童センター、寿学童保育室

○庁舎等(1施設)

旧勤労会館

市民の皆様のご意見



公共施設に関するアンケート調査

【調査目的】

現在、市の公共施設は、建築後40年以上を経過した施設が半数を占める状況であり、今後の維持管理や改修等に伴う財政負担が益々増加すると見込まれています。そのため、市では、公共施設の維持可能な規模を定め、行政サービスの維持・向上に向けた施設配置や効率的な管理運営を行っていく必要があると考えています。

本アンケートは、市民の皆様が日頃感じている公共施設(建物)についてのご意見等をお聴かせいただき、各種検討や計画策定等の参考とさせていただくことを目的に実施したものです。

【調査方法】

対象者：18歳以上の市民(無作為抽出)

回答方法：郵送

Web回答(インターネット接続PC・スマートフォン等)



【調査期間】

配布時期:令和4年12月 1日から順次配布

回答期限:令和4年12月19日

回答延長:令和4年12月30日まで

【配布数及び回答数】

	回答状況
配布数	3,500
Webアンケート回答数	438
紙面回答数	1,125
合計	1,563
有効データ数	1,520
回答率	43.4%

【調査結果に関する備考】

※一部のグラフ中の数値は四捨五入の都合上、合計値が100%にならない場合があります。

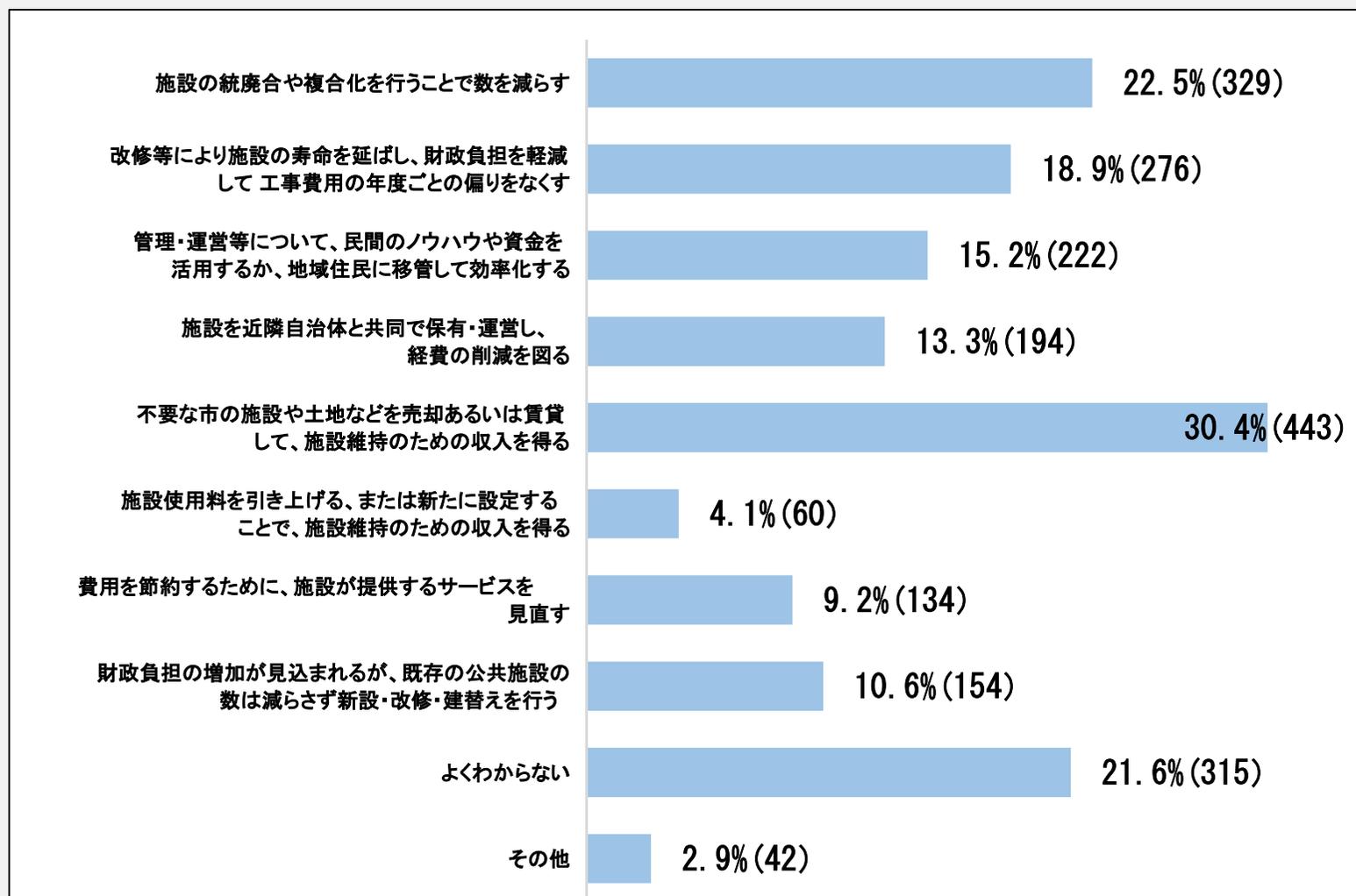
※()内は回答数となります。

アンケート調査結果 抜粋

HONJO CITY

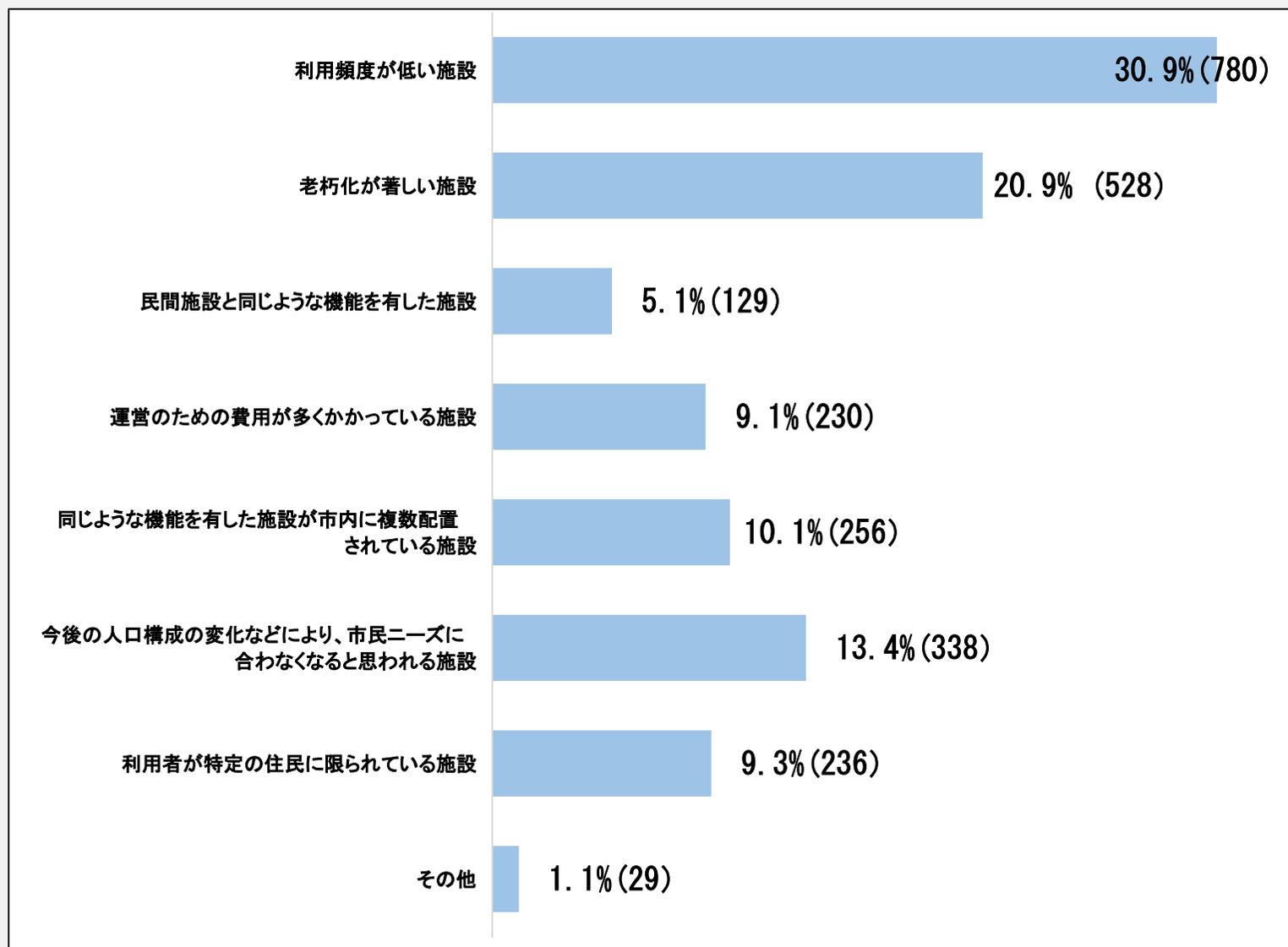


【公共施設のあり方】(2つまで回答可)



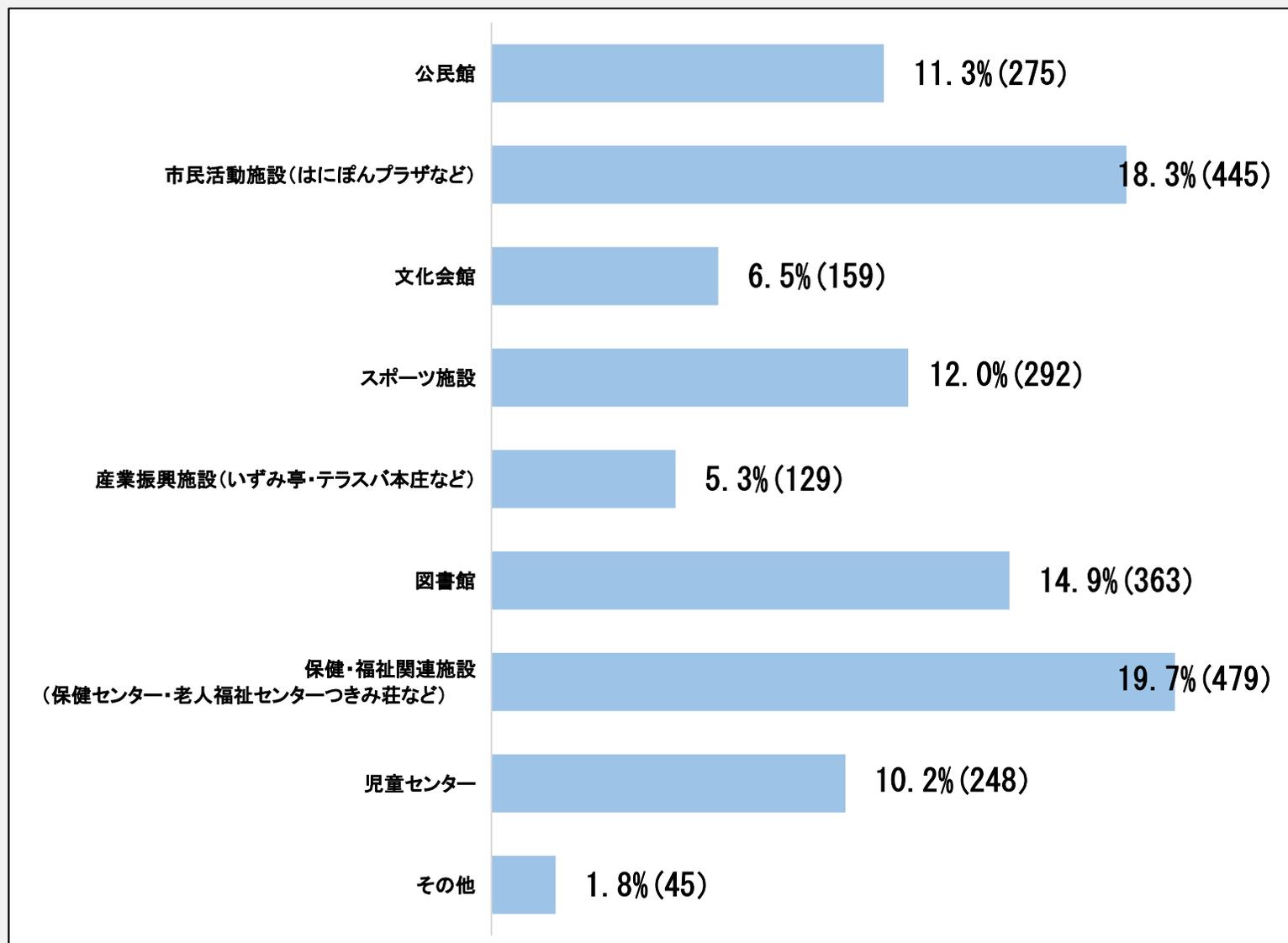


【統合・削減していくべき施設】(2つまで回答可)





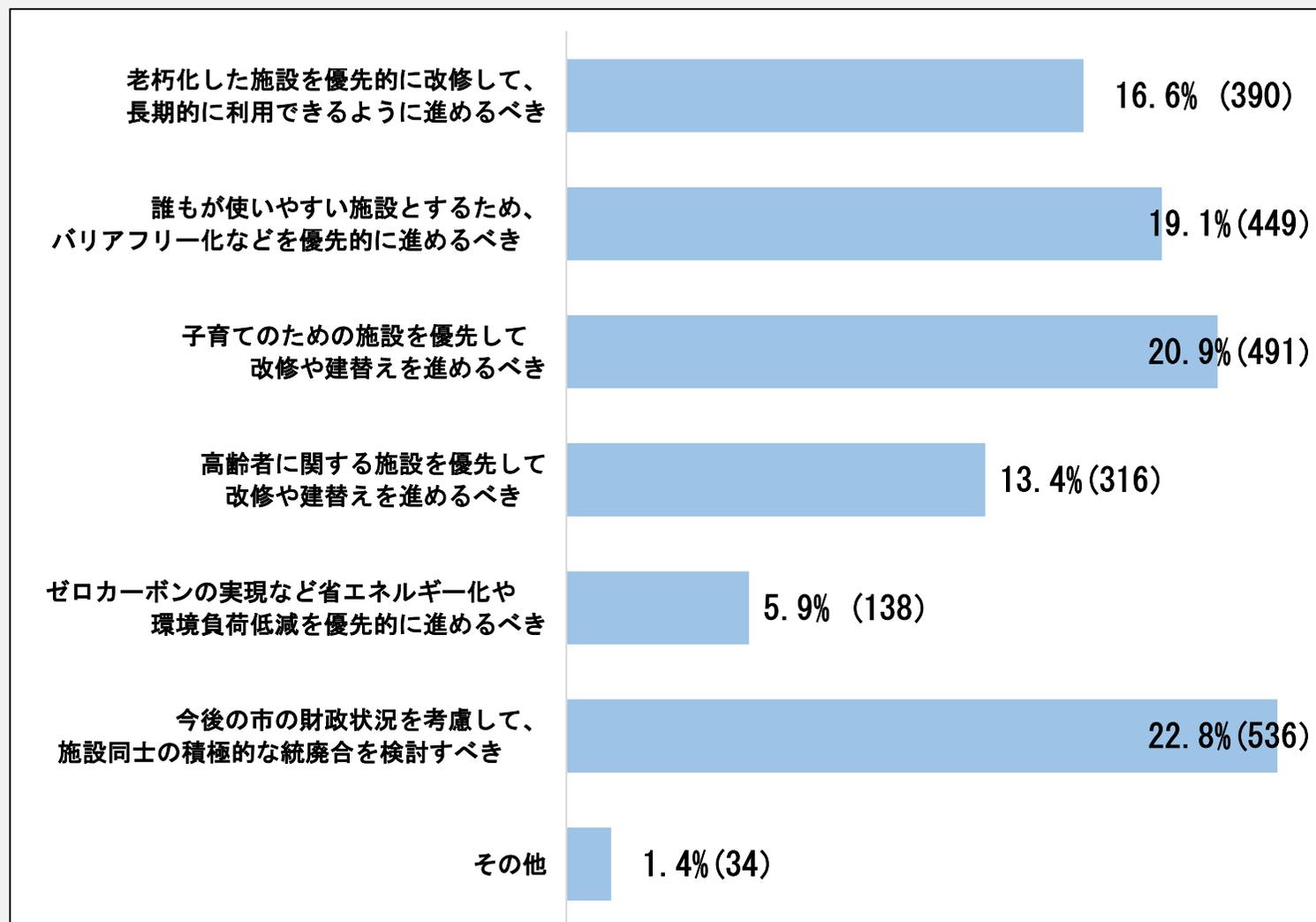
【優先的に維持・充実していくべき施設】(2つまで回答可)



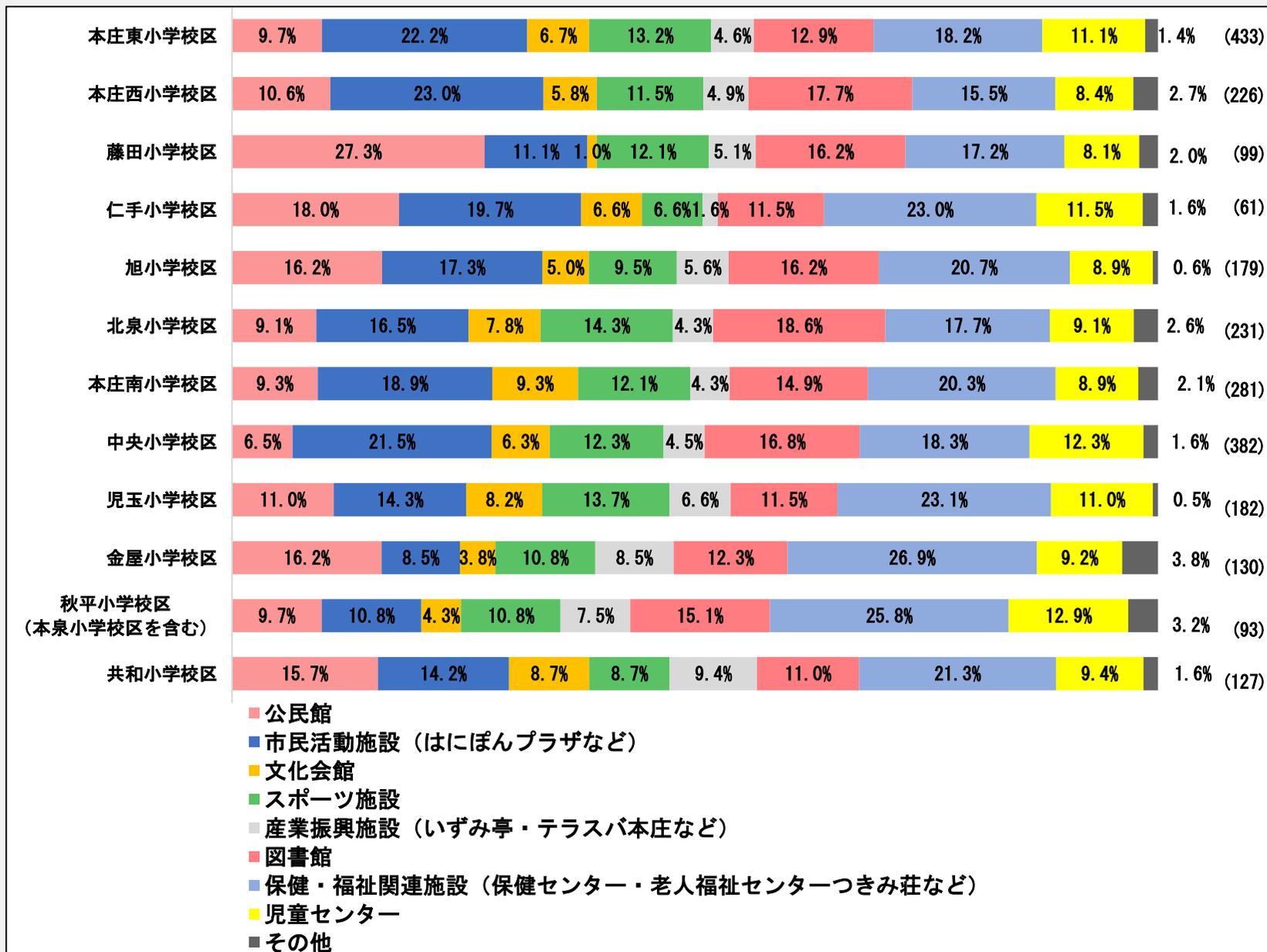


【特に重視すべき公共施設に関する施策や事業などの方針】

(2つまで回答可)



【居住地区×優先的に維持・充実していくべき施設】(2つまで回答可)



施設利用者の皆様のご意見



公共施設の利用者アンケート調査

【調査目的】

現在、市の公共施設は、建築後40年以上を経過した施設が半数を占める状況であり、今後の維持管理や改修等に伴う財政負担が益々増加すると見込まれています。そのため、市では、公共施設の維持可能な規模を定め、行政サービスの維持・向上に向けた施設配置や効率的な管理運営を行っていく必要があると考えています。

本アンケートは、市民の皆様が日頃感じている公共施設(建物)についてのご意見等をお聴かせいただき、各種検討や計画策定等の参考とさせていただくことを目的に実施したものです。

【調査方法】

対象者：施設利用者(施設の受付にてアンケートを配布)

回答方法：受付に設置した回収ボックスへの投函

Web回答(インターネット接続PC・スマートフォン等)

【調査期間】

配布時期：令和5年5月11日から順次配布

回答期限：令和5年5月31日

【回答数】

HONJO CITY



No.	施設名称	紙面	Web	合計
1	市民活動交流センター（はにぽんプラザ）	832	6	838
2	児玉文化会館（セルディ）※	810	4	814
3	老人福祉センターつきみ荘	189	2	191
4	あさひ多目的研修センター	55	0	55
5	市民文化会館	302	8	310
6	本庄公民館	56	1	57
7	本庄東公民館	240	0	240
8	本庄西公民館	187	1	188
9	本庄南公民館	236	4	240
10	藤田公民館	192	0	192
11	仁手公民館	68	0	68
12	旭公民館	163	0	163
13	北泉公民館	91	2	93
14	共和公民館	192	1	193
15	アスパアこだま（児玉公民館）	151	1	152
合計		3,764	30	3,794

※「児玉文化会館(セルディ)」は「児玉中央公民館」を含む。

【調査結果に関する備考】

※一部のグラフ中の数値は四捨五入の都合上、合計値が100%にならない場合があります。

※()内は回答数となります。

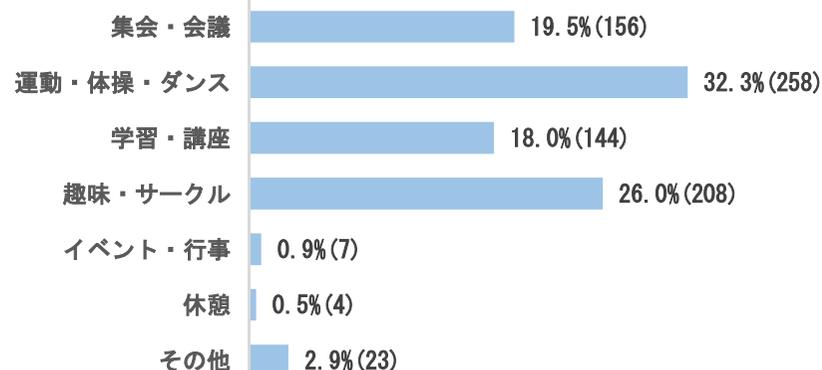
アンケート調査結果 抜粋

HONJO CITY

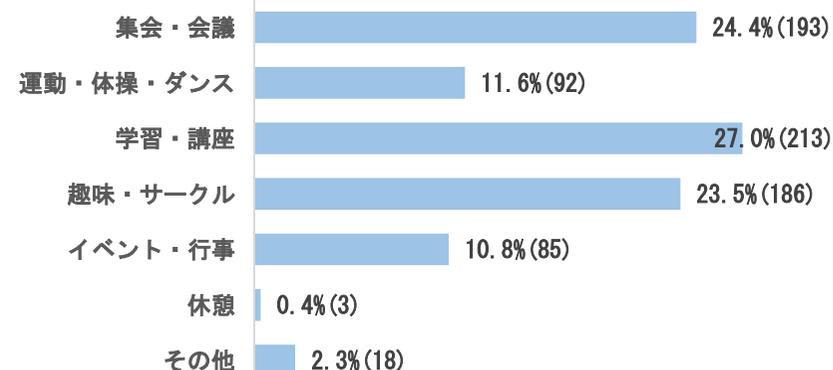


【施設の利用目的】

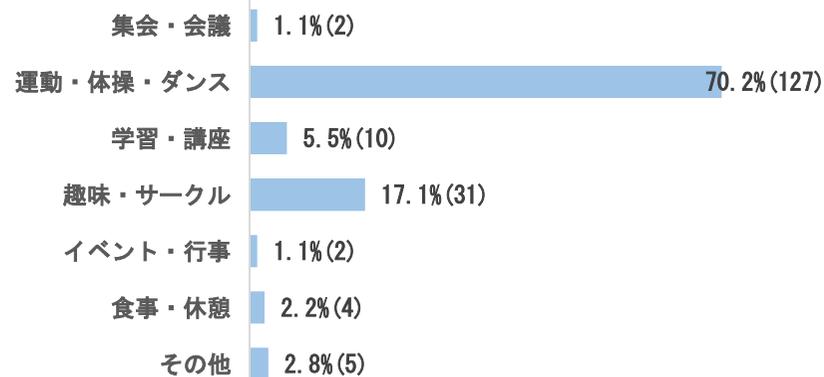
市民活動交流センター（はにぼんプラザ）



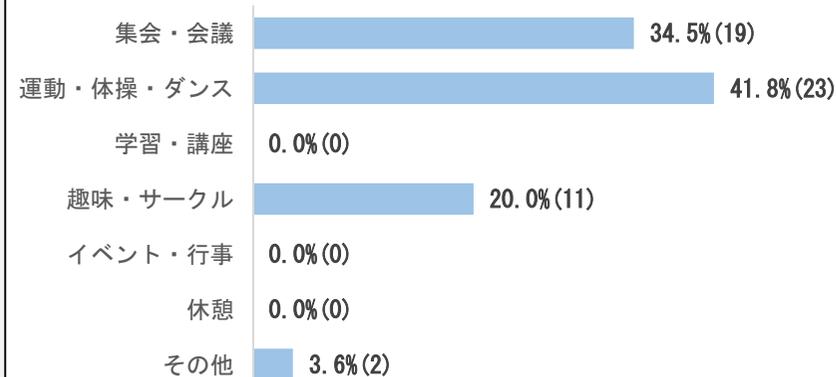
児玉文化会館（セルディ）



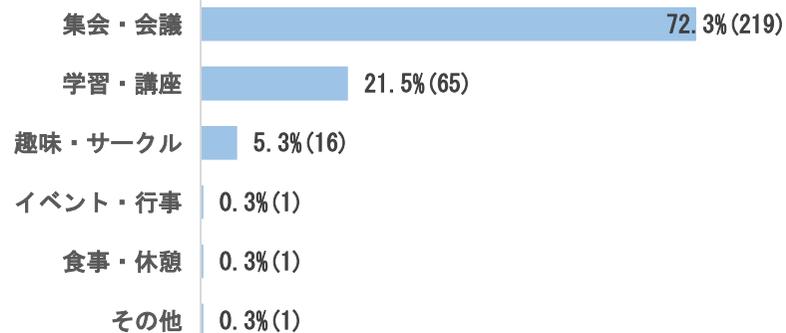
老人福祉センターつきみ荘



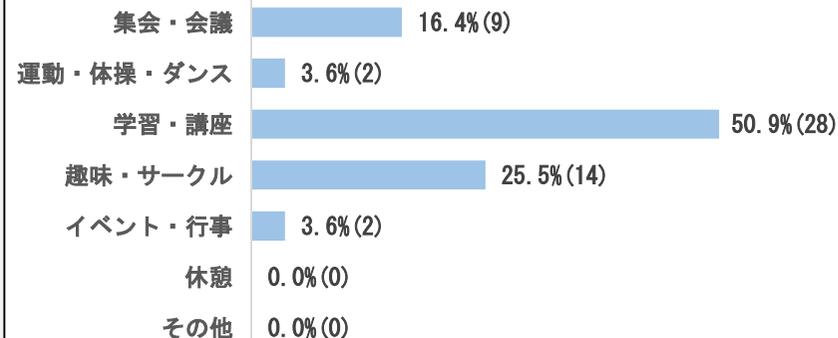
あさひ多目的研修センター



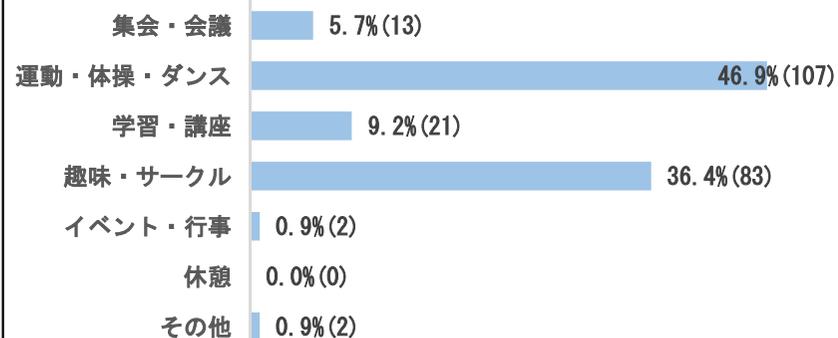
市民文化会館



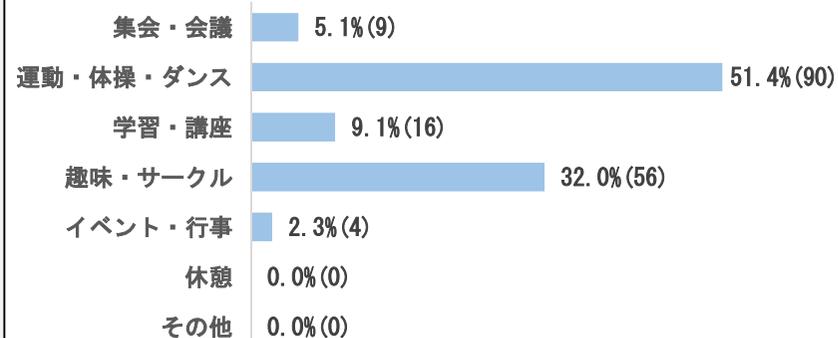
本庄公民館



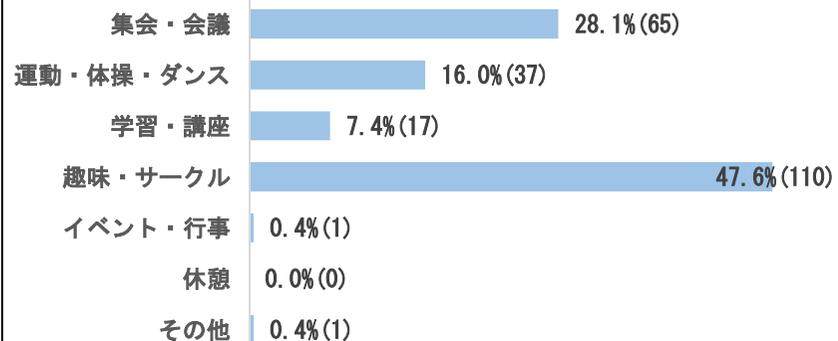
本庄東公民館



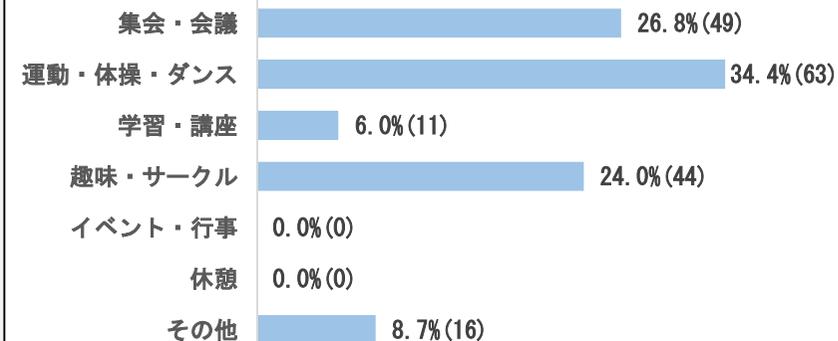
本庄西公民館



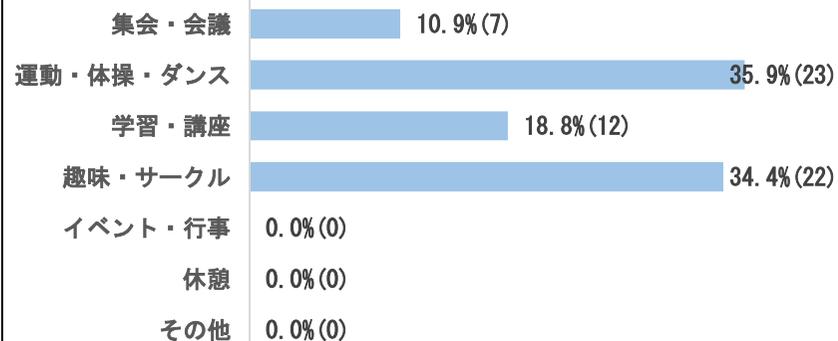
本庄南公民館



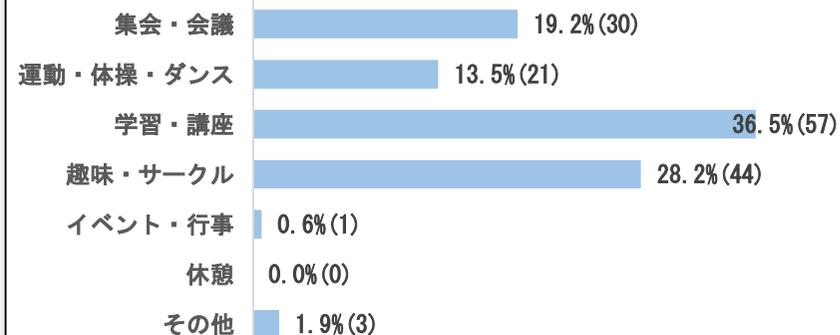
藤田公民館



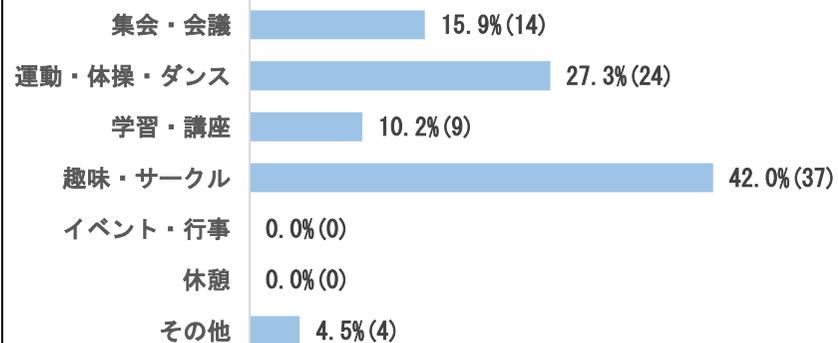
仁手公民館



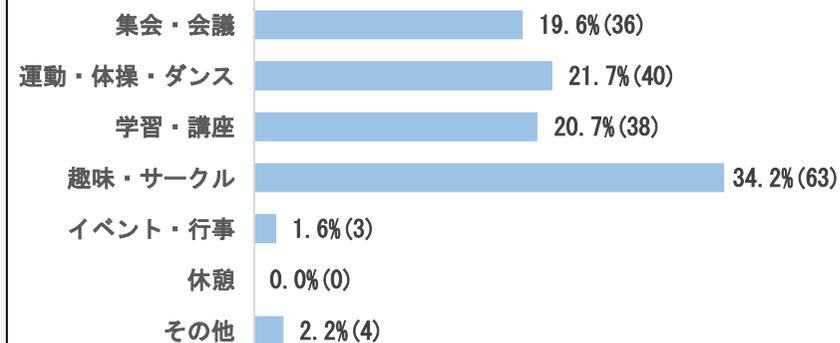
旭公民館



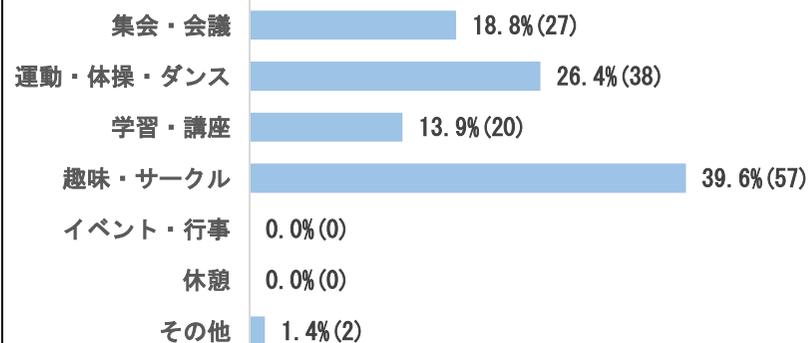
北泉公民館



共和公民館

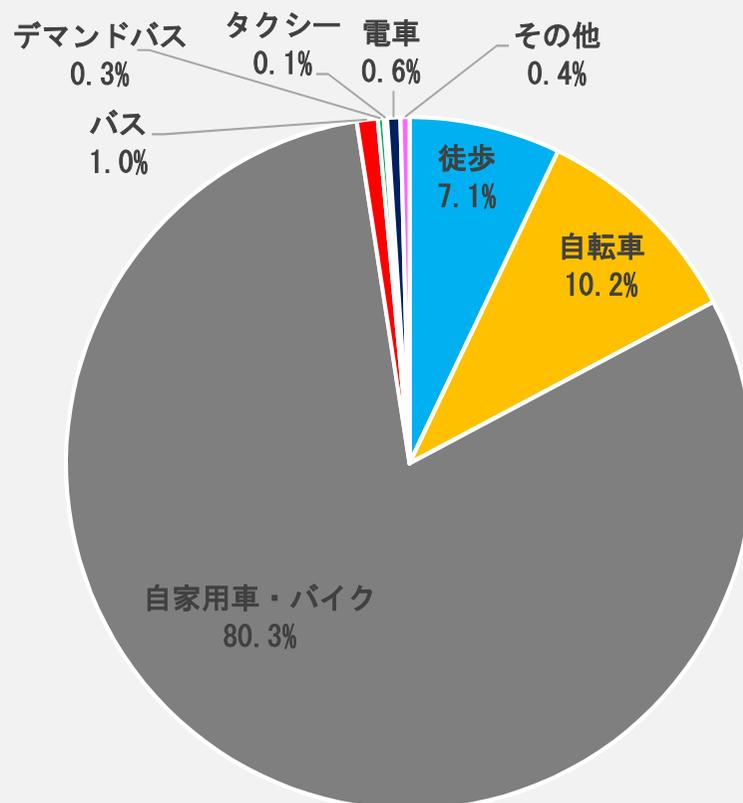


アスパアこだま (児玉公民館)





【施設への交通手段】(全施設合計)



交通手段	回答数	割合
徒歩	252	7.1%
自転車	360	10.2%
自家用車・バイク	2,841	80.3%
バス	35	1.0%
デマンドバス	10	0.3%
タクシー	5	0.1%
電車	22	0.6%
その他	15	0.4%
合計	3,540	100%

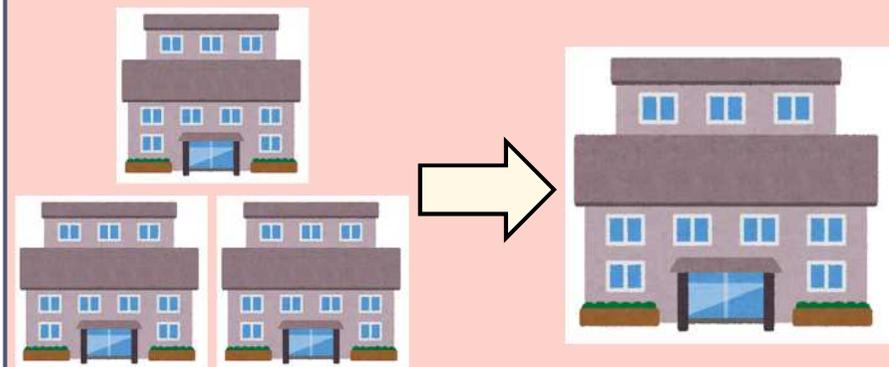
これらの市民の皆様、利用者の皆様のご意見を参考に、「各公共施設の見直し方針(案)」を作成いたしました。

見直しに向けた主な手法

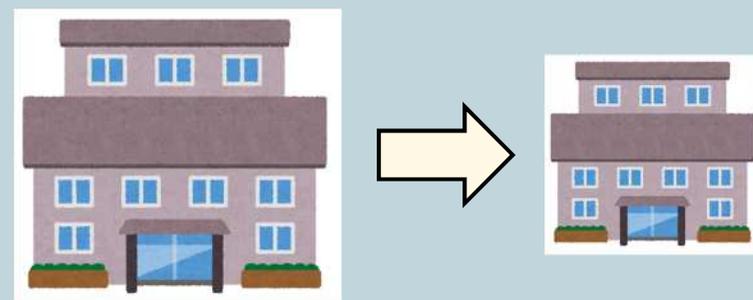
HONJO CITY



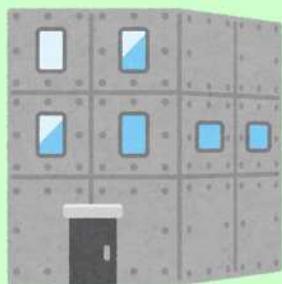
複合化・統合



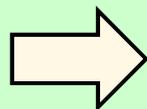
面積削減・機能削減



構造変更

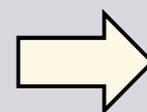


鉄筋コンクリート造



木造

廃止



状況に応じて、次のような代替案についても検討してまいります。

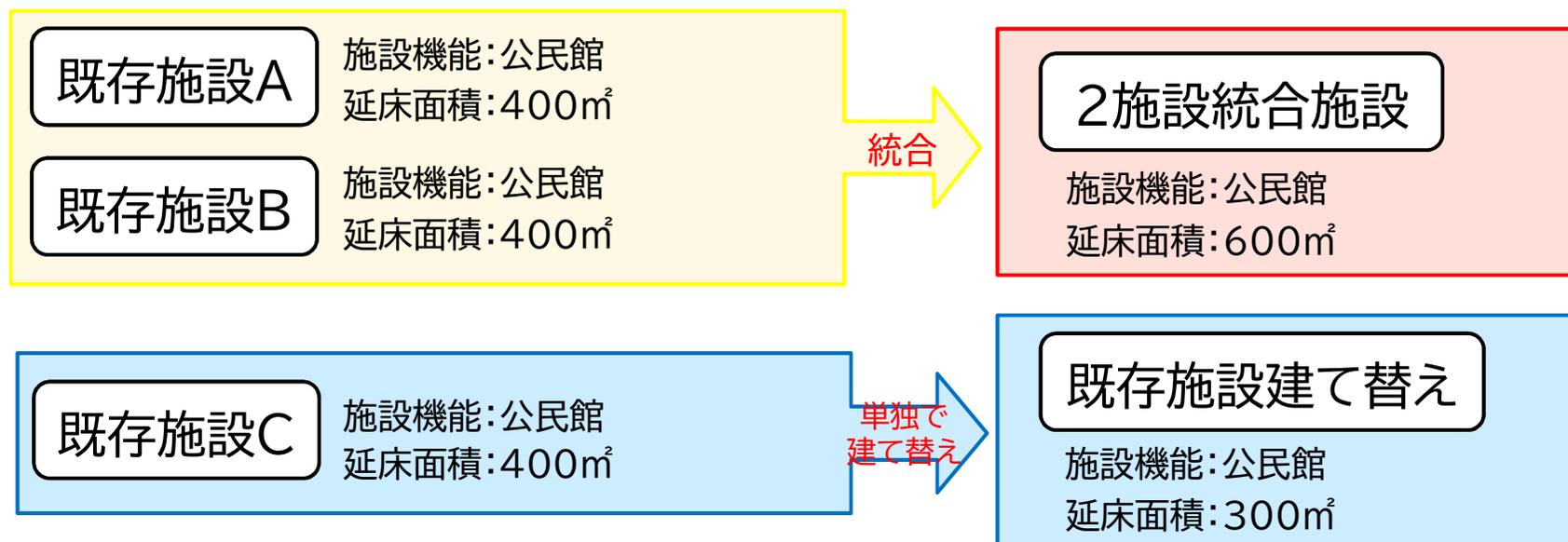
代替案として考えられるパターン



【統合案】

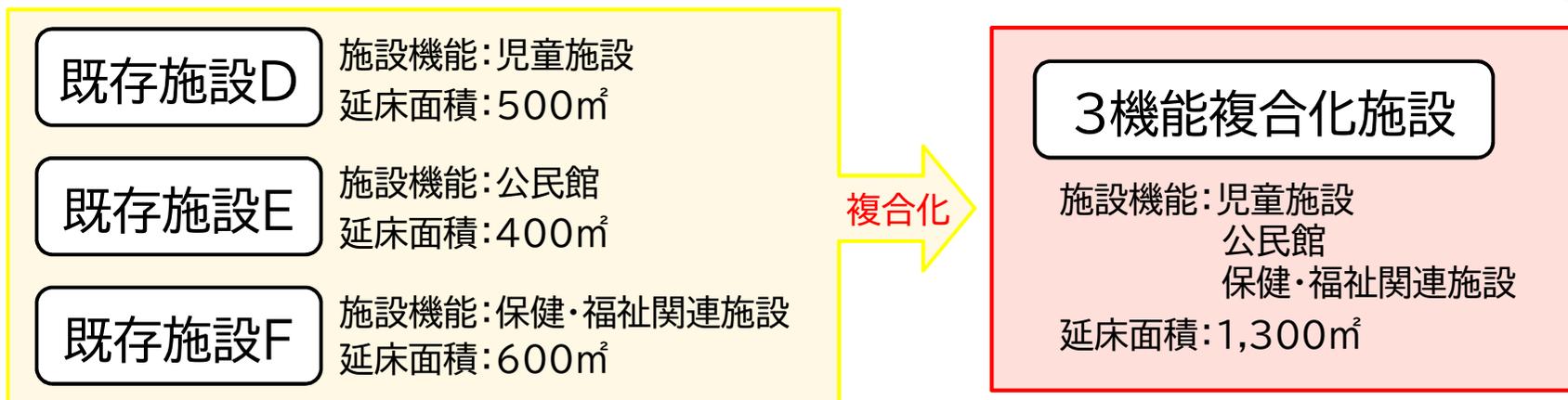


【代替案】

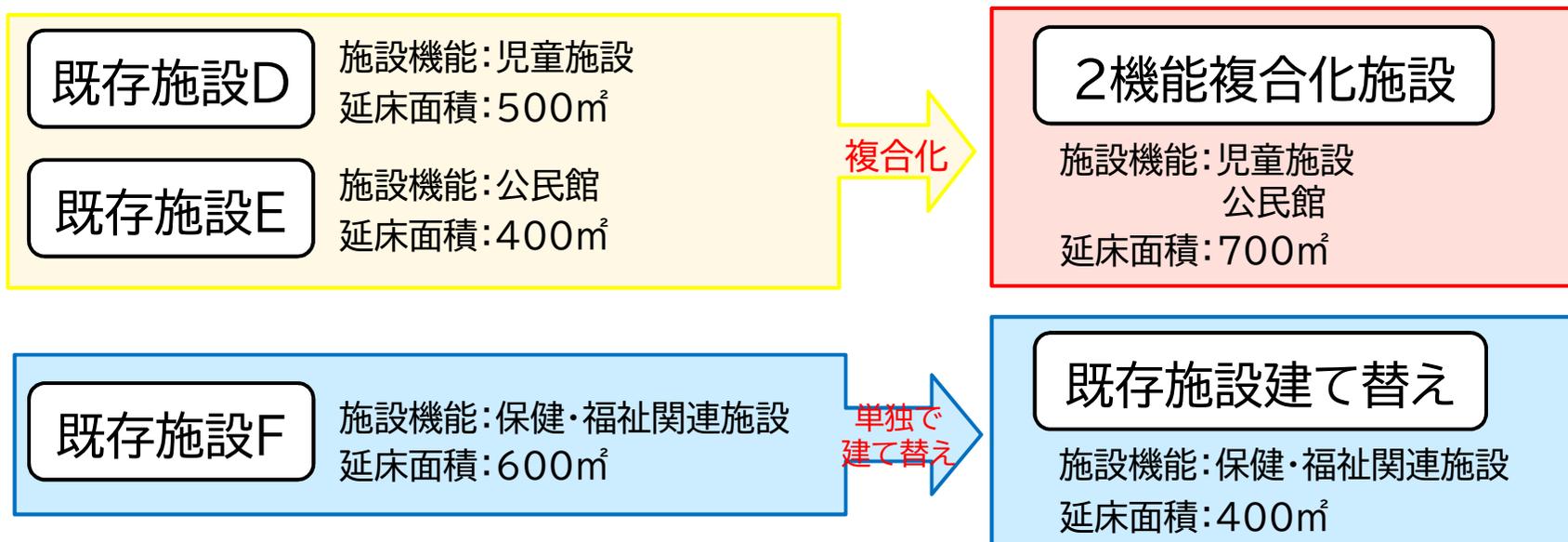




【複合化案】



【代替案】



施設整備に向けたコンセプト

HONJO CITY



各公共施設の方針見直しに当たって、**4つの分野**を考慮し、必要に応じて施設を統合・複合化することで、長期的かつ計画的な施設整備・施設配置を図ります。

福祉



子育て支援



地域コミュニティ



生涯学習



複合化施設(1)

HONJO CITY



既存施設

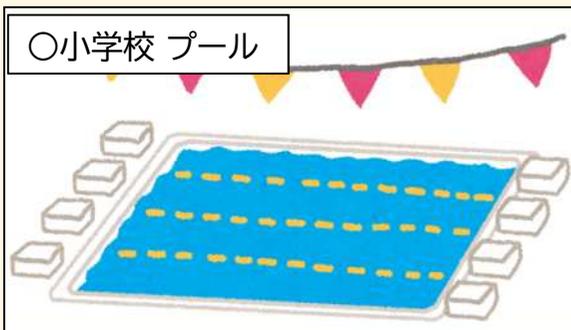
①老人福祉センターつきみ荘



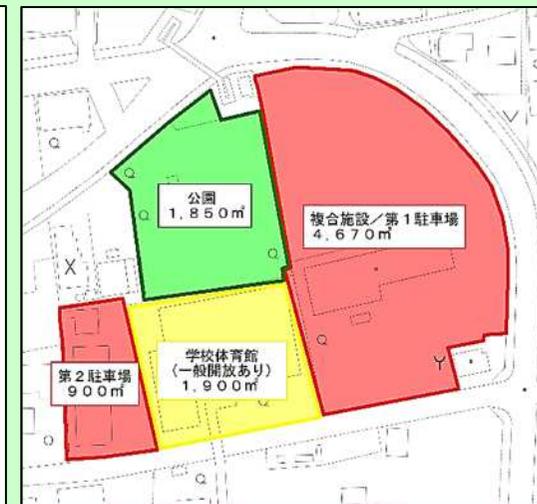
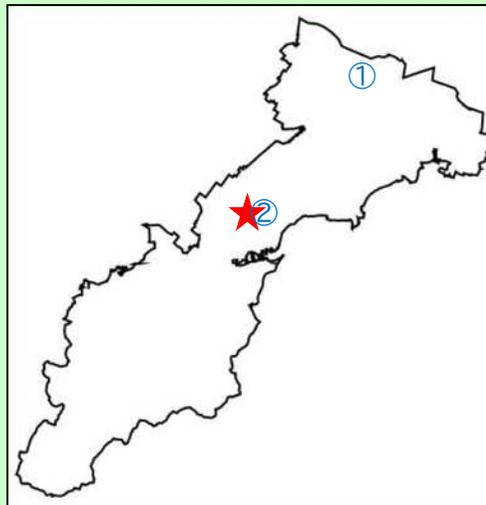
②共和公民館



○小学校 プール



共和公民館跡地施設(令和11年度供用開始予定)



【整備場所】共和公民館敷地＋児玉郡市広域市町村圏組合事務所跡地

【施設種別】複合施設

【施設機能】公民館機能／高齢者福祉機能／屋内温水プール
／シルバー人材センター

【特徴(予定)】

- ・多世代にわたって利活用が図れる施設。
- ・屋内温水プールは小学校の水泳授業の他、一般開放を実施。

複合化施設(2)

HONJO CITY



既存施設

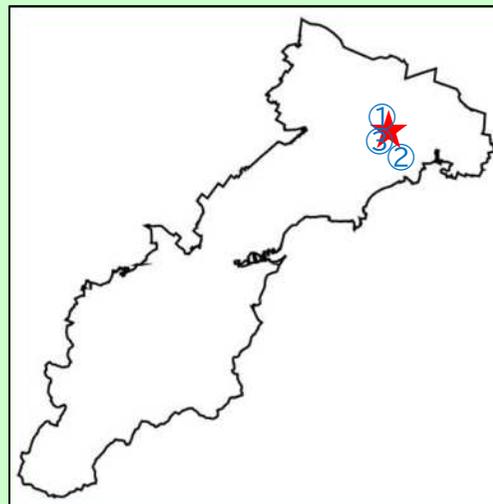
①本庄公民館



②本庄東公民館

③日の出児童センター
※学童保育所除く

日の出複合施設(令和16年度供用開始予定)



【整備場所】日の出児童センター敷地＋日の出公園

【施設種別】複合施設

【施設機能】公民館機能／児童センター機能

【特徴(予定)】

- ・公民館、児童センターを複合化することで、多世代が交流する「拠点」として整備。
- ・「カーボンニュートラル」に貢献する木造施設。

※整備場所の状況によっては、「本庄公民館敷地」への変更を検討。



複合化施設(3)

既存施設

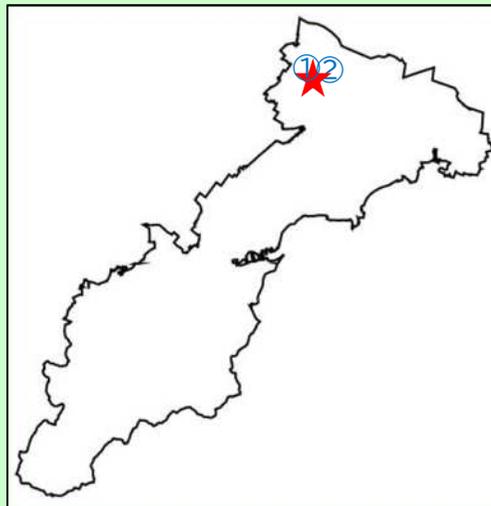
①旭公民館



②あさひ多目的研修センター



旭小学校跡地施設(令和24年度供用開始予定)



【整備場所】旭小学校敷地(校舎解体後に整備)

【施設種別】コミュニティ施設

【施設機能】公民館機能／屋内運動場(体育館)

【特徴(予定)】

- ・旭、仁手、藤田の3地域で、各々の特色を活かした施設づくりとする。
- ・既存の屋内運動場は維持することで、多目的ホールや避難所として利活用可能。

※要望等に応じて、3地域の施設の集約化なども検討。



統合施設(1)

既存施設

①本庄東小学校



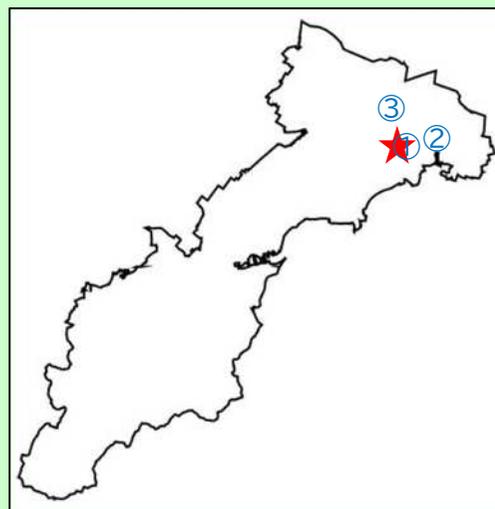
②藤田小学校



③仁手小学校



本庄東中学校区統合小学校【本庄東小学校大規模改修】
(令和13年度供用開始予定)



【整備場所】

本庄東小学校

【備考】

統合予定年度の前に、校舎等の大規模改修を実施予定。

※小学校の統合方針に基づいて整備。

統合施設(2)

HONJO CITY



既存施設

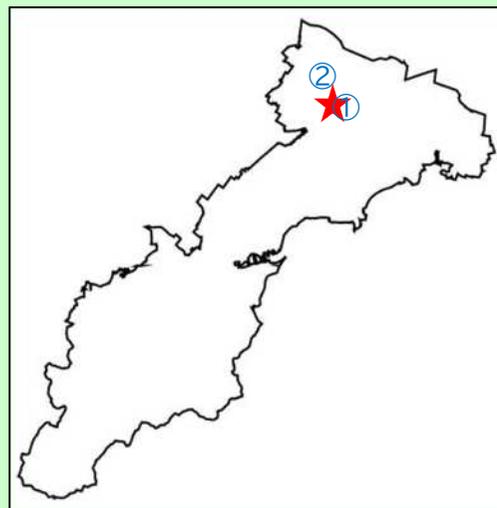
①本庄西小学校



②旭小学校



本庄西中学校区統合小学校【本庄西小学校大規模改修】
(令和21年度供用開始予定)



【整備場所】

本庄西小学校

【備考】

統合予定年度の前に、校舎等の大規模改修を実施予定。

※小学校の統合方針に基づいて整備。

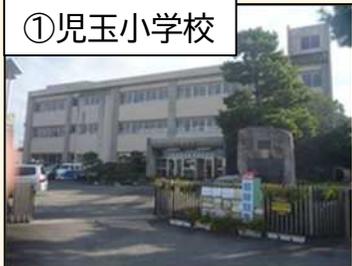
統合施設(3)

HONJO CITY



既存施設

①児玉小学校



②金屋小学校



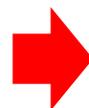
③秋平小学校



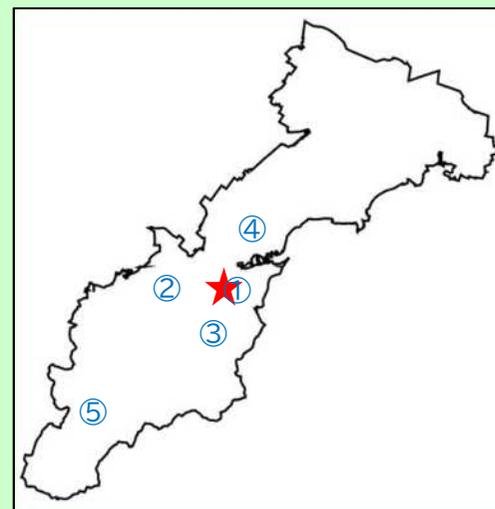
④共和小学校



⑤本泉小学校



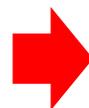
児玉中学校区統合小学校【児玉小学校大規模改修】
(令和18年度供用開始予定)



【整備場所】
児玉小学校

※小学校の統合に当
たり、既存小学校の
改修方針となった場
合に整備。

又は



児玉中学校区統合小学校【児玉新校】
(令和18年度供用開始予定)

【整備場所】
旧児玉高校跡地を検討(埼玉県との協議を要する)
※小学校の統合に当たり、新校設置方針となった
場合に整備。



統合施設(4)

既存施設

①太駄文化財収蔵庫



②蛭川文化財収蔵庫



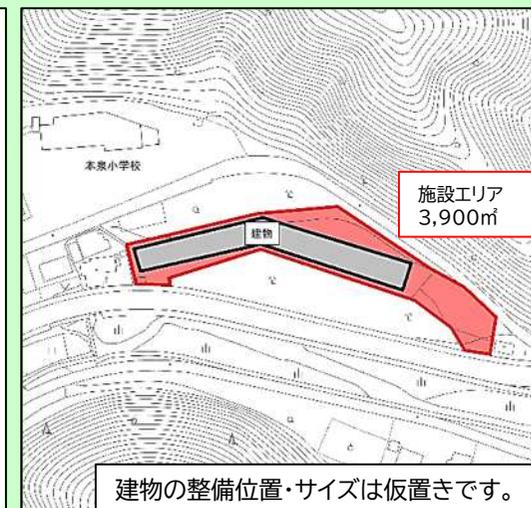
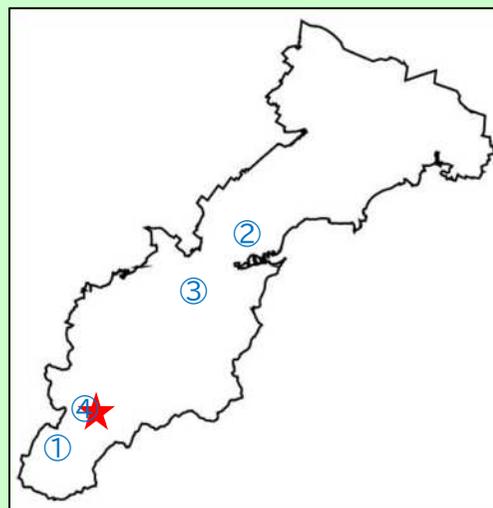
③旧児玉保健センター(文化財保管中)



④本泉小学校(文化財保管中)



本泉小学校第2グラウンド収蔵庫(令和10年度供用開始予定)



建物の整備位置・サイズは仮置きです。

【整備場所】本泉小学校第2グラウンド敷地

【施設種別】文化財収蔵庫

【施設機能】文化財収蔵庫機能／防災倉庫(備蓄)

【特徴(予定)】

- ・市内に複数点在する文化財収蔵庫を集約建築し、建築コスト、経常コストを削減。
- ・食料、飲料水等の防災備蓄を可能とするスペースを整備。
- ・一部にハザードエリアを含む敷地の公共地としての有効活用。



移転施設(1)(2)

既存施設

日の出児童センター
※児童センター機能除く



寿学童保育室



前原児童センター
※児童センター機能除く



- (1)本庄東小学校学童保育所(令和13年度供用開始予定)
(2)中央小学校学童保育所(令和10年度供用開始予定)



整備例:学校敷地内学童保育室(深谷市)

- 【整備場所】(1)本庄東小学校敷地内
(2)中央小学校敷地内

【施設種別】児童施設

【施設機能】学童保育所機能(藤田学童保育所含む)

【特徴(予定)】

- ・既存の公立学童保育所を小学校敷地内に移転。



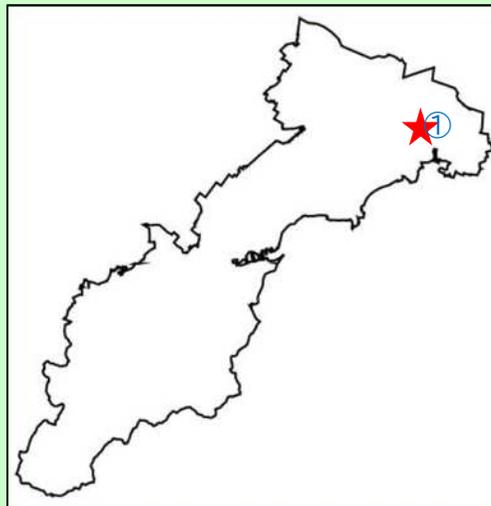
移転施設(3)

既存施設

①藤田公民館



藤田小学校跡地施設(令和17年度供用開始予定)



新築建物の整備位置・サイズは仮置きです。

【整備場所】藤田小学校敷地(校舎解体後に整備)

【施設種別】コミュニティ施設

【施設機能】公民館機能／屋内運動場(体育館)

【特徴(予定)】

- ・旭、仁手、藤田の3地域で、各々の特色を活かした施設づくりとする。
- ・既存の屋内運動場は維持することで、多目的ホールや避難所として利活用可能。

※要望等に応じて、3地域の施設の集約化なども検討。



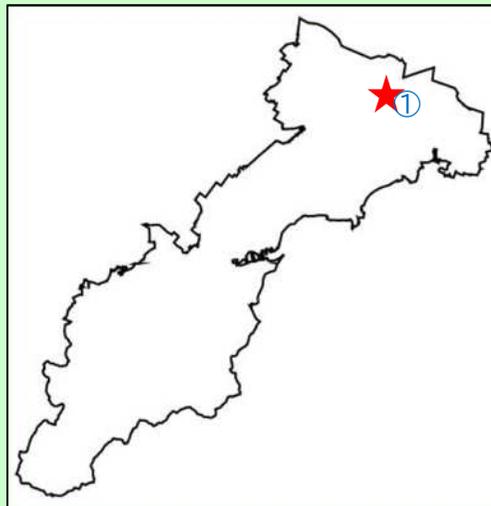
移転施設(4)

既存施設

①仁手公民館



仁手小学校跡地施設(令和16年度供用開始予定)



【整備場所】仁手小学校敷地(校舎解体後に整備)

【施設種別】コミュニティ施設

【施設機能】公民館機能／屋内運動場(体育館)

【特徴(予定)】

- ・旭、仁手、藤田の3地域で、各々の特色を活かした施設づくりとする。
- ・既存の屋内運動場は維持することで、多目的ホールや避難所として利活用可能。

※要望等に応じて、3地域の施設の集約化なども検討。

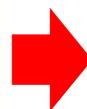
廃止・移転する施設の跡地活用

HONJO CITY



既存施設

老人福祉センターつきみ荘



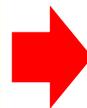
売却(財源化)又は 公共地



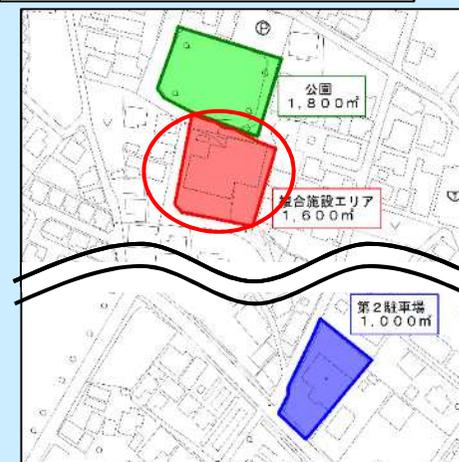
整備例:サイクリングロード休憩所(松伏町)

※売却が困難な場合、公共地活用(サイクリングロード休憩所など)を検討。

日の出児童センター



公共地 又は 売却(財源化)



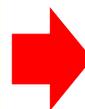
※売却は複合施設の整備場所が変更となった場合に限りです。



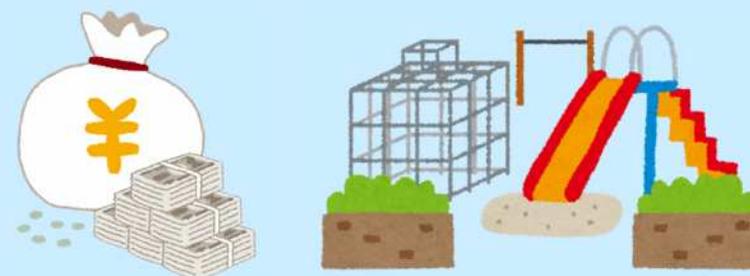
既存施設

活用方針

あさひ多目的研修センター

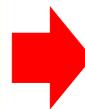


売却(財源化)又は 公共地



※売却が困難な場合、公共地活用(公園など)を検討。

藤田小学校



公共地(施設整備)

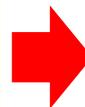


新築建物の整備位置・サイズは仮置きです。



既存施設

仁手小学校



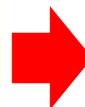
活用方針

公共地(施設整備)



新築建物の整備位置・サイズは仮置きです。

旭小学校



公共地(施設整備)



新築建物の整備位置・サイズは仮置きです。



既存施設

活用方針

共和小学校



継続検討



共和公民館
跡地施設

共和小学校

※隣地に設置予定の複合施設との関連を含めて、継続検討とします。

本泉小学校



公共地(施設整備)※第2グラウンドに整備

文化財収蔵庫



整備例:大和リース(株)

防災倉庫



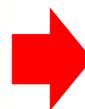
※既存校舎敷地については、災害(山火事)時の避難場所として活用を検討。



既存施設

活用方針

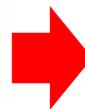
旧勤労会館



市民体育館跡地との一体の活用などを検討



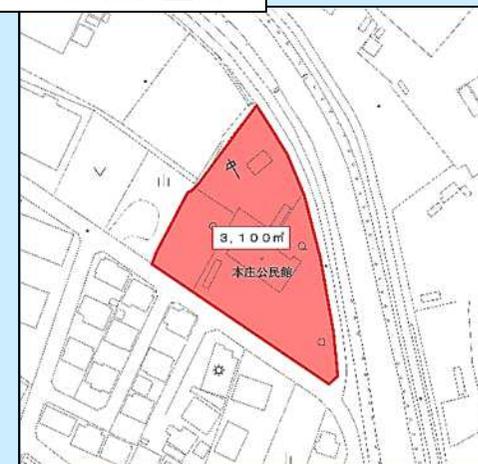
本庄公民館



売却(財源化) 又は 公共地(施設整備)



※施設整備は日の出複合施設の整備場所が変更となった場合に限り
ります。

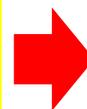




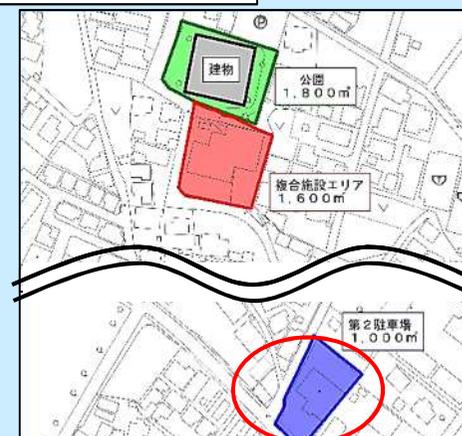
既存施設

活用方針

本庄東公民館



公共地(駐車場)



新築建物の整備位置・サイズは仮置きです。

※日の出複合施設及び本庄東小学校の臨時駐車場として整備予定。

藤田公民館



売却(財源化)又は 公共地



※売却が困難な場合、公共地活用(備品倉庫など)を検討。

既存施設

活用方針

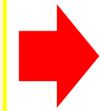
仁手公民館



売却(財源化)



旭公民館



売却(財源化)





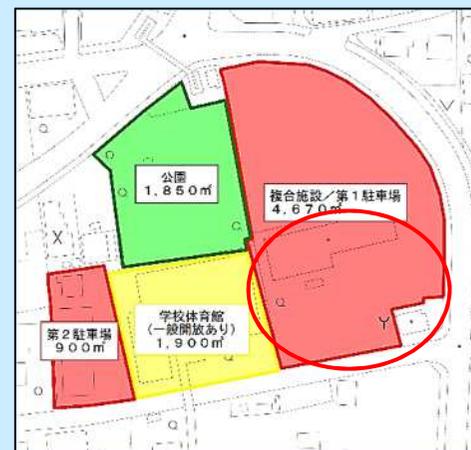
既存施設

活用方針

共和公民館



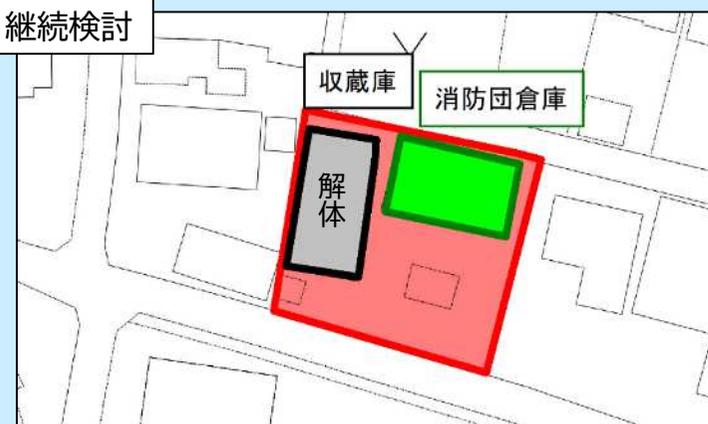
公共地(施設整備)



旭民具収蔵庫



継続検討



※消防団倉庫と一体の敷地となっているため、今後の活用方法については継続検討とします。



既存施設

活用方針

太駄文化財収蔵庫



売却(財源化)又は 公共地



※売却が困難な場合、公共地活用を検討。

蛭川文化財収蔵庫



公共地(駐車場)

共和公民館跡地施設



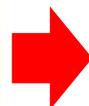
※隣接する複合施設の第2駐車場として整備。



既存施設

活用方針

下浅見文化財収蔵庫

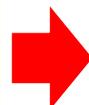


売却(財源化)又は 公共地



※売却が困難な場合、公共地活用(備品倉庫など)を検討。

新収蔵庫



旧本庄警察署と併せた一体活用



既存施設

旧児玉保健センター



活用方針

HONJO CITY



売却(財源化)



既存施設

HONJO CITY



児玉小学校



※小学校の統合方針により、跡地検討の必要有無が変更となる可能性があります。

金屋小学校



秋平小学校



活用方針

継続検討

- ・小学校の統合形態によって、検討が必要となる施設が変化するため、現時点では「継続検討」とします。
- ・「公共地」としての活用が見込まれない場合については、「売却(財源化)」を検討するとともに、地元住民の皆様のご意見を伺った上で「プロポーザル売却」等も検討します。

施設数・施設延床面積の推移

HONJO CITY



赤字:増加

青字:減少

施設数

施設種別	現在	見直し後
公民館(コミュニティ施設含む)	11	6
市民活動施設	3	2
文化施設	2	2
スポーツ施設	5	5
産業振興施設	3	3
図書館	2	2
資料館等	10	6
学校	17	10
保健・福祉関連施設	4	3
保育所	2	2
児童施設	4	3
庁舎等	3	3
防災施設	25	25
市営住宅	15	15
その他施設	2	1
複合施設	—	3
合計	108	91

施設延床面積

施設種別	現在	見直し後
公民館(コミュニティ施設含む)	5,297㎡	6,278㎡ ^{※1}
市民活動施設	5,325㎡	4,975㎡
文化施設	8,874㎡	8,874㎡
スポーツ施設	14,628㎡	14,628㎡
産業振興施設	2,943㎡	2,943㎡
図書館	3,229㎡	3,229㎡
資料館等	3,036㎡	5,143㎡
学校	104,774㎡	82,466㎡
保健・福祉関連施設	5,022㎡	3,705㎡
保育所	2,021㎡	2,021㎡
児童施設	1,341㎡	795㎡
庁舎等	14,164㎡	14,164㎡
防災施設	2,087㎡	2,087㎡
市営住宅	28,072㎡	28,072㎡
その他施設	1,328㎡	824㎡
複合施設	—	4,304㎡
合計	202,141㎡	184,508㎡

※施設機能ベースで計上した場合。

※新たに整備を要する施設の延床面積については、想定面積で計上しています。

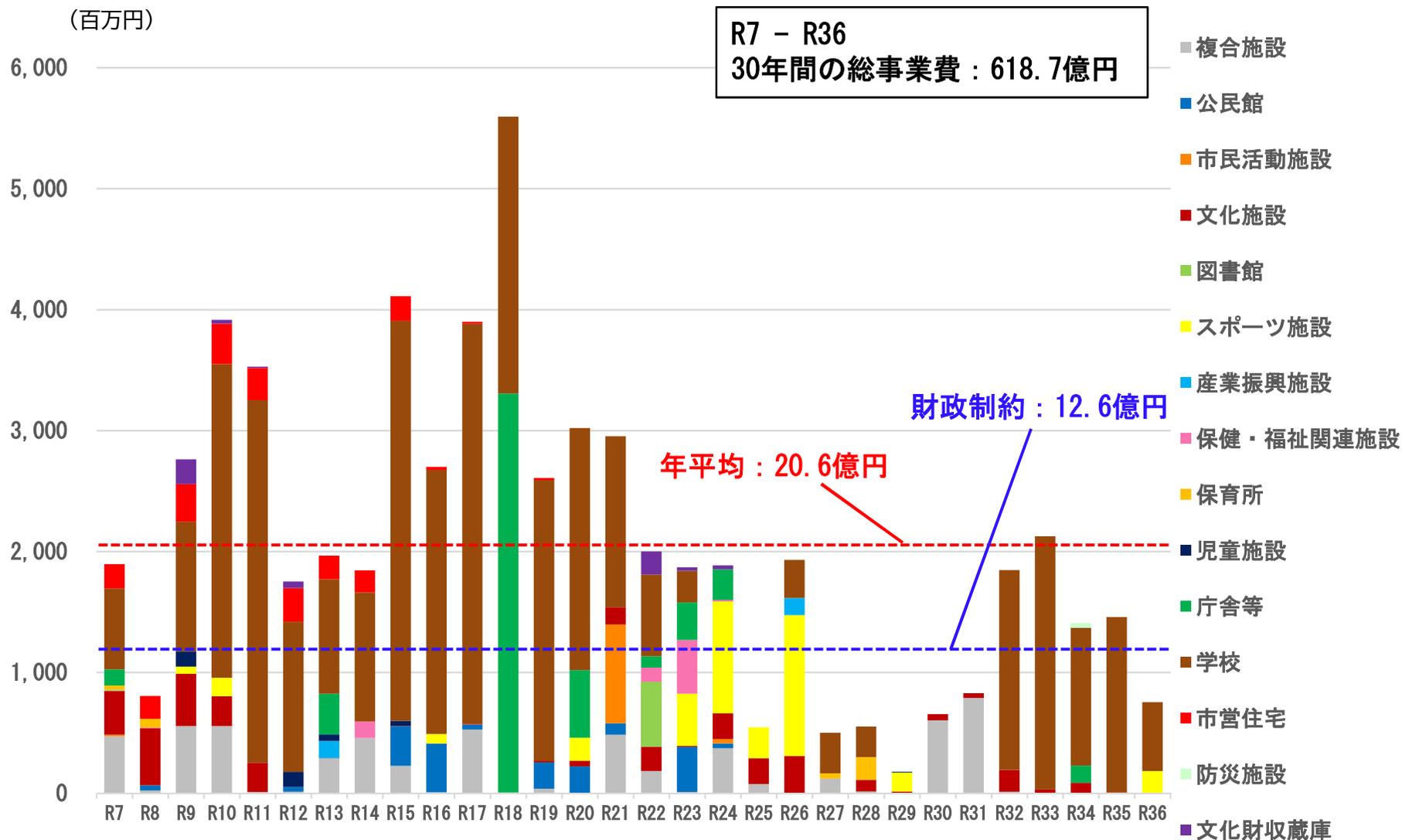
※1:一部の学校の体育館がコミュニティ施設に転用となるため、延床面積が増加しています。

見直し後の総事業費(更新費・改修費)

HONJO CITY



今後の建築単価の上昇率見込みを**150%**として試算。(基準:平成28年度)



※有形文化財の改修費を除く。



更新費・改修費に関する財政制約(見直し後)

更新費・改修費 (見直し前)	30年間合計額	年平均額
	703.7億円	23.5億円/年
↓ 85.0億円 減少		↓ 2.9億円/年 減少
更新費・改修費 (見直し後)	30年間合計額	年平均額
	618.7億円	20.6億円/年
↑ 240.7億円 乖離		↑ 8.0億円/年 乖離
財政制約	30年間合計額	年平均額
	378.0億円	12.6億円/年

財政の健全化に向けて

HONJO CITY



今後、財政の健全化を図りつつ、各施設の更新費・改修費を確保していくために、下記の事項等について実施に向けた検討を進めてまいります。

①計画の定期見直し

社会情勢により、利用者のニーズ変化や建築単価の上昇などが考えられることから、公共施設についても適宜見直しを図っていくことが重要です。そのため、「本庄市公共施設等総合管理計画」については、**5年ごとに定期的な見直しを行うものとし**ます。

年度	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
計画期間	見直し	計画策定				見直し	計画改正

5年後(R11)に見直しを実施予定。

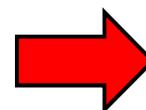


②施設整備等に関する補助金等の活用

各施設の方針や改修内容等が見直されることにより、施設整備や改修等に当たって、補助金等の活用が可能となる施設の増加が見込まれます。それらの施設については、**整備内容を精査し積極的に活用を図る**ことで、財源を確保し、健全化に努めてまいります。

学校

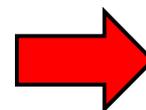
- 公立学校施設整備費負担金
- 学校施設環境改善交付金



**30年間で、
最大115億円の活用見込み。**

児童施設(学童保育所)

- 子ども・子育て支援施設整備交付金



**学校敷地内学童保育所の
1施設整備に当たり、
最大5,000万円の活用見込み。**

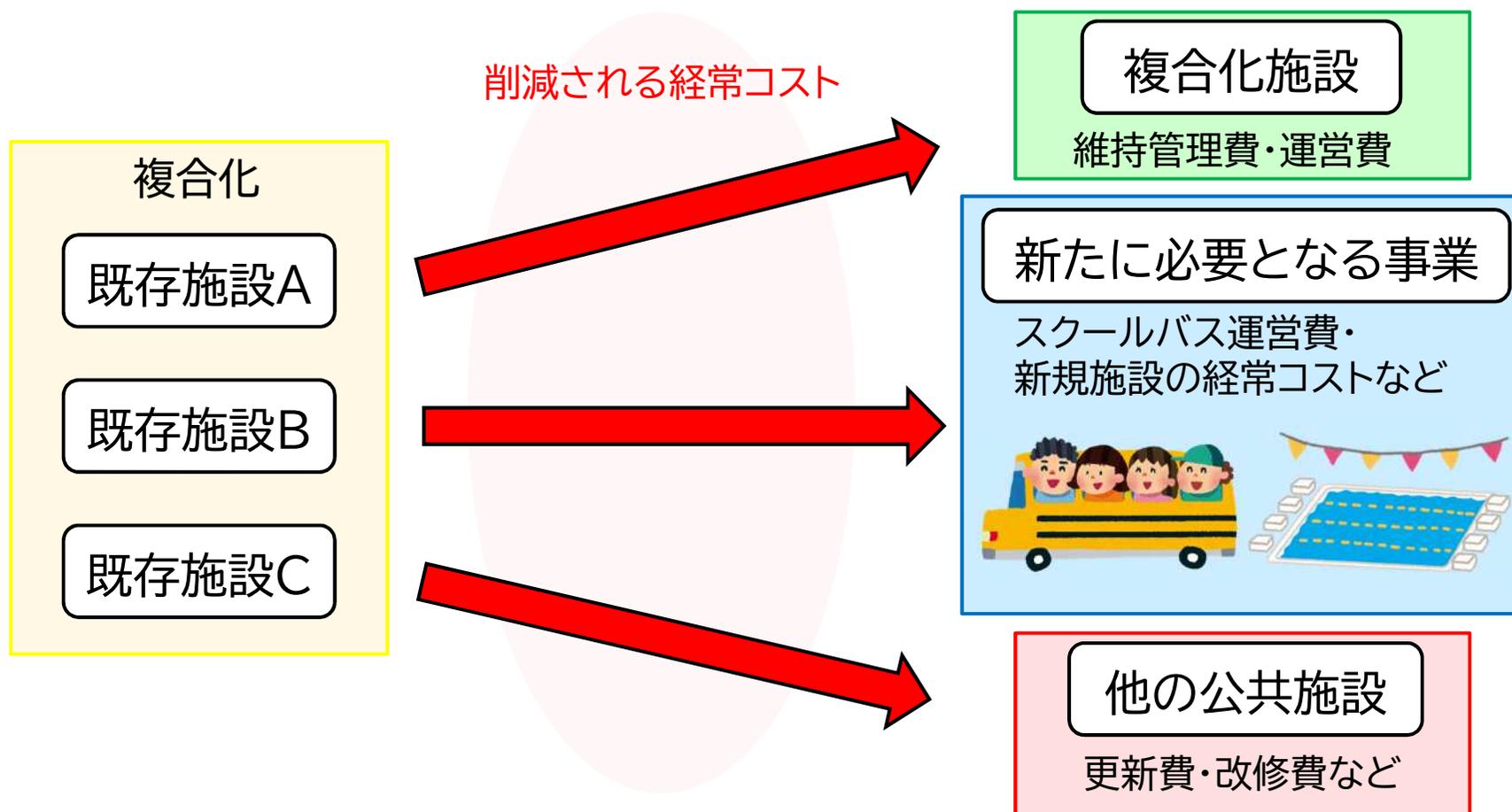
その他、施設整備等に当たって活用が見込まれる事業

- 施設の木造化・木質化に向けた事業
- 施設の脱炭素化に向けた事業
- 施設整備により、成長力強化や地域活性化等につながる事業 など



③維持管理費・運営費の削減額による補填

各施設の方針が見直されることにより、経常コストとなる維持管理費・運営費が削減される見込みです。それらの費用を、新たに必要となる事業(スクールバスの運営費、新規施設の経常コストなど)への財源とするとともに、**各施設の更新費・改修費への財源とすることで不足額の補填を図ります。**

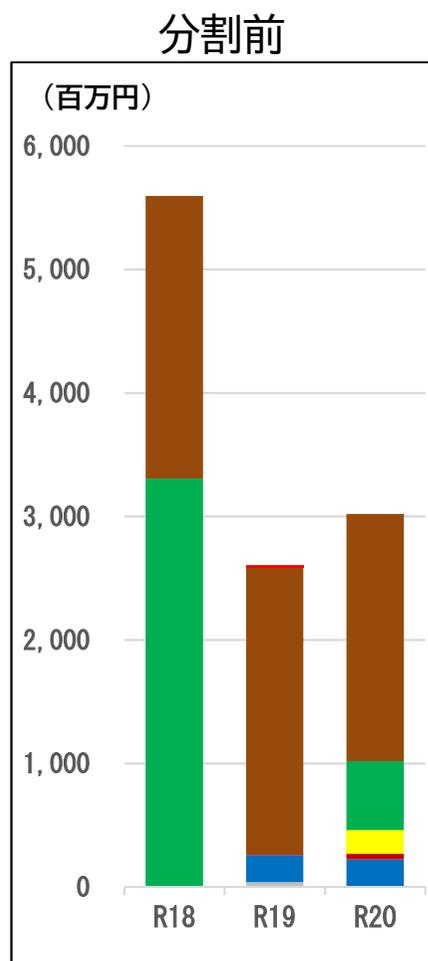




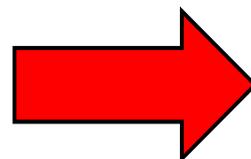
④工事の分割発注

単年度に多額の費用を要する改修等がある施設については、安全性を考慮した上で工事の分割発注を行うことで、各年度間の必要経費の平準化を図ります。

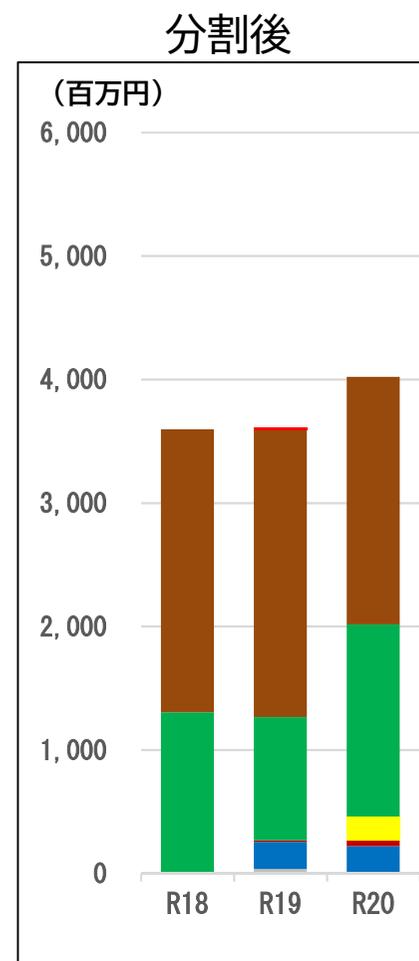
(例)



工事の分割発注



「屋根」「外壁」
「設備」「内装」
などの分野ごとに
分割して実施。





⑤包括的管理の導入検討

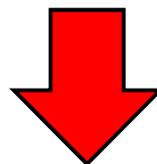
既存の公共施設について、安全を確保しつつ、より長期的な利用を図るため、改修や更新、状況に応じた維持補修等を計画的に実施できるよう、**全施設を対象とした包括的管理の導入を検討してまいります。**

包括管理業務

多数の施設の維持管理、保守点検等について、一括した業務委託を実施すること。

導入により期待される効果

- 管理水準の高い施設のノウハウを応用し、他の施設の安全性を管理水準を向上。
- 不具合の早期対応や迅速な修繕により、施設に係るコスト縮減と長寿命化の促進。
- スケールメリットによるコストの削減。
- 施設管理や契約関連の事務量削減による職員の人件費削減。



- 計画的な保全による施設の長寿命化の推進
- 効果的・効率的な管理運営と資産活用



⑥民間活力の導入検討

施設整備や跡地活用に際しては、状況に応じて専門的な知見を有する民間事業者からの提案等を取り入れることで、PPP/PFIによる事業の実施やプロポーザル公売など、**官民連携による取組の導入を検討してまいります。**

PFI(BTO方式)により整備された施設例

市立つるせ台放課後児童クラブ【富士見市】



(出典)「富士見市ホームページ」より

BTO(Build Transfer and Operate)方式

民間事業者が施設を建設後、施設完成直後に公共に所有権を移転し、民間事業者によって運営及び維持管理を行う方式。

プロポーザル公売により活用された施設例

長若集学校(旧長若中学校)
【小鹿野町/リングロー株式会社】

長若集学校 で出来ること

パソコン、スマートフォンに関する
なんでも無料相談

電源の付け方、マウスの使い方など
基本的な部分から
なんでもご相談ください！

パソコン 修理	販売/買取 引き取り	出張 サポート
------------	---------------	------------

空き教室の貸し出し

イベントスペースやサテライトオフィスなどとして、
個人から法人まで、学校の教室の貸し出しも行っていきます。

パソコン、スマートフォンの
わからない! こまった!
長若集学校へお気軽に
ご相談ください!!

所在地: 〒365-0183 埼玉県秩父郡小鹿野町長若002
電話番号: 080-4614-6999
営業時間: 9:00 ~ 18:00 (年中無休を断る)
定休日: 水曜日、祭日

Ringrow

(出典)「小鹿野町ホームページ」より

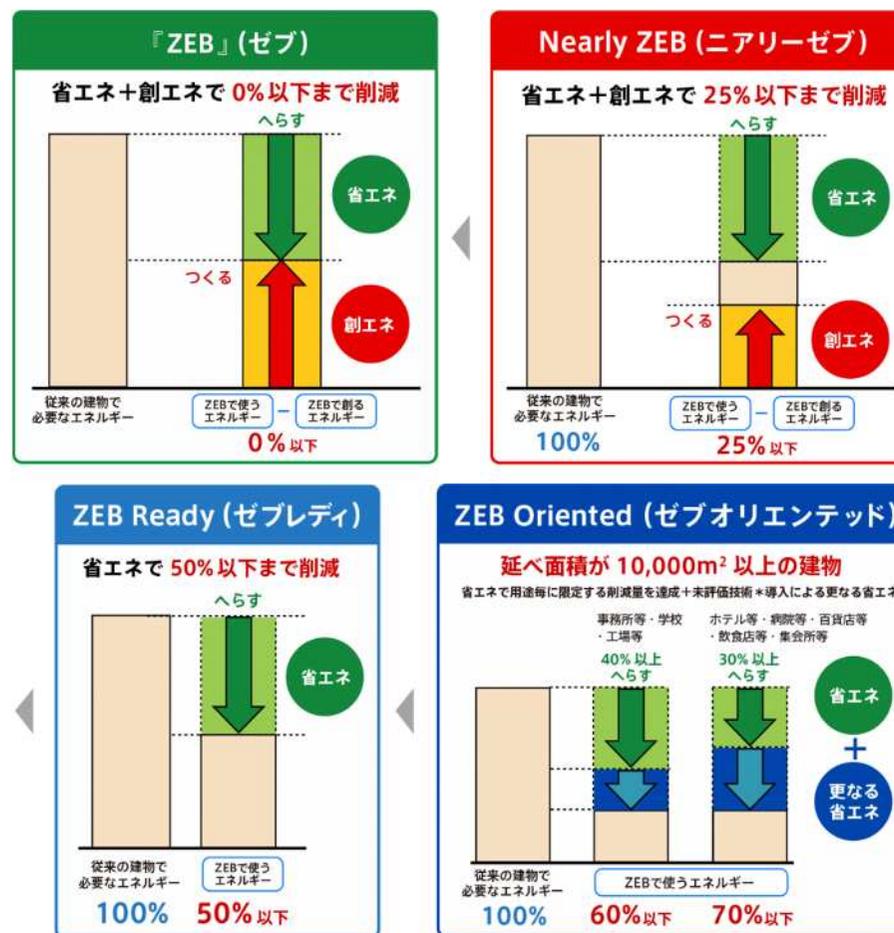


⑦省エネ・創エネによるSDGsへの取組

各施設の方針見直しに伴い、新たに整備が予定される施設や設備面の改修等を要する施設については、省エネ・創エネを図る設備を導入することで**経常コストの削減を図るとともに、SDGsに取り組みます。**

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



*WEBPROにおいて現時点で評価されていない技術

(出典)「ZEB PORTAL」(環境省)より

今後の予定について



日程	内容
7月～8月	住民説明会 ※本庄・児玉の各地域で、計14回開催予定
10月中旬	市議会との意見交換会
11月上旬	第6回 本庄市公共施設等マネジメント推進審議会
12月上旬～1月上旬	パブリックコメント（「本庄市公共施設等総合管理計画(案)」）
2月上旬	第7回 本庄市公共施設等マネジメント推進審議会
3月末	「本庄市公共施設等総合管理計画」の策定

持続可能な公共施設マネジメントに向けて、
皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

